

目次

まえがき

目次

日本映画学校略年譜

演習と調査の日程

第1部 分析編

第1章	ドキュメンタリーをつくる原動力について	3
第2章	ドキュメンタリーにおいて、「内的必然」が「閉じない」 方向に向かうのはなぜか	9
第3章	ドキュメンタリーにおける、伝えたいことと伝わったこと	20
第4章	それぞれの語る「社会」とドキュメンタリーという形態	28
第5章	『レンニュウ』『キネマ通りの人々』の作品研究 ～共感を覚える女性を映し出した二人の監督～	50
第6章	「ステレオタイプ」を打破できるか	66
第7章	女性監督への道すじ ～映像業界の現状～	75
第8章	大学としての「日本映画学校」	尾中文哉 87

第2部 資料編

『home』	小林貴裕監督インタビュー	103
『レンニュウ』	立松真衣監督インタビュー	121
『Mardiyem マルディエム 彼女の人生に起きたこと』	海南友子監督インタビュー	138
日本映画学校映像ジャーナルコース2年生(安岡ゼミ生)インタビュー		162
『熊笹の遺言』	今田哲史監督インタビュー	188
『らせんの素描』	小島康史監督インタビュー	217
『わたしがSuKi』他	槇坪多鶴子監督インタビュー	239
『キネマ通りの人々』	山内麻里子監督インタビュー	254

参考資料リスト 273

編集後記 275